市民のひろば

掲示板

◆やさしい人権法律学習会

身近な人権問題や相続・遺言、後見、公証制度等について、丁寧に学習します。

【日時】毎月第4日曜日 13時30分～16時
【場所】東町中部公民館
【講師】徳弘至孝（元高知地方法務局長・元公証人）
【参加費】無料（資料配布）
【問い合わせ先】宮本賀彦 ☎53・5706

◆情報交流館　夏の催し

■森の館の実験室
【日時】7月26日（日）10時～12時30分
【参加費】300円　**※要予約**

■夏休み木工工作
【日時】8月2日（日）・16日（日）・22日（土）①10時～12時②13時～15時
【参加費】300円～**※要予約**
【場所】森林総合センター情報交流館（土佐山田町大平）
【問い合わせ・申込先】情報交流館☎52・0087

◆モラロジー生涯学習セミナー

【日時】7月7日（火）19時～21時 7月8日（水）9時30分～11時35分・19時～21時
【場所】JA土佐香美土佐山田支所3階ホール
【演題】心新たに生きる
【参加費】1500円
【問い合わせ先】香美モラロジー事務所☎52・2047

◆赤十字治療奉仕団無料マッサージ

【日時】7月14日（火）10時～15時
【場所】中央公民館
【主催】赤十字奉仕団
【問い合わせ先】福祉事務所☎53・3117

◆肝臓病の公開講座

【日時】7月18日（土）15時～16時30分
【場所】中央公民館
【参加費】無料
【問い合わせ・申込先】高知大学医学部第一内科 ☎088・880・2338

◆子育て講演会　※参加無料

【日時】7月13日（月）19時～20時40分
【場所】開発センター物部
【演題】子どもたちの健やかな成長のために
【問い合わせ先】大栃中学校☎58・2402

（山田高校マンガ部）

おたんじょうび おめでとう

今月満1～3歳の誕生日を迎えるお子さんを紹介します。

ご応募をおまちしています

※㊀は土佐山田町、㊁は香北町、㊂は物部町です。

申し込みは誕生月の前月1日まで。
問 総務課 ☎53－3112

第63回 かみかみクイズ

今月の賞品 全問正解者の中から抽選で5名様に贈呈！
炭酸割りでゆずスカッシュ！
物部の濃縮ゆずドリンク1本
※当選者は誌面で発表します。

A. 蚊に刺されると●●●●に感染することがあります。要注意！
B. 今年度の国民年金保険料は月額いくら？

解答は、今月号の誌面にあるよ。携帯からメールで応募しよう。

応募方法
ハガキまたはEメールで①クイズの解答②住所③氏名④電話番号⑤誌面の感想を記入の上、応募してください。応募は1人1通とさせていただきます。
■**応募締切**　7月31日（金）必着
■**あて先**　〒782－8501（住所記載不要）香美市広報委員会事務局かみかみクイズ係
kamikami@city.kami.lg.jp

第61回当選者　竹村節代さん・山本紗栄さん・岡宗結子さん（応募総数36通）
第62回の解答　A. 6　B. 2543

香美史探訪記

第72回 太郎丸の社寺
（香北町太郎丸）

香北町太郎丸は、萩野川東岸から下野尻までをいう。

明治9年（1876）、太郎丸村に刈谷我野村が合併されたが、刈谷我野村の歴史は古い。縄文時代早期（約8900年前）の定住遺跡が発掘されている。

竃森の山裾には若宮八幡宮が鎮座しており、その境内の下には、下野尻井・太郎丸井・刈谷我野井が東へ流れている。太郎丸井のそばに置かれた鳥居・狛犬・石灯籠は元治元年（1864）のものである。

太郎丸村の氏神である八坂神社は、物部川の断崖の上に鎮座し、滝の宮ともいう。本殿は仏寺建築に近く、組物等を見ると大川上美良布神社を思わせる社殿である。石灯籠に、安政7年・萬延元年（1860）の年号があり、『奉国難』とある。

▲八坂神社

黒船来航や南海地震、安政の大獄、山内容堂公謹慎などが続けざまに起こった激動の時代である。市内の鍛冶職に鉄砲や大砲の製造が命じられ、国も藩も騒然としており、村民が安泰を願って奉納したと思われる。境内東側にある舟型向拝半肉彫の六地蔵は、文久元年のものである。

▲若宮八幡宮

クリーンセンター東には大師堂がある。この大師堂は、寛政2年（1790）、刈谷我野村に新造されて、明治36年に山麓の薬師堂・観音堂を合祀した。棟札に「此堂宇ハ元刈谷我野□□番地ニアリ昭和廿四年一月堂敷官有地日本政府賣拂ヒノタメ氏子総中協議ノ上三宝山□□番地移転遷座入佛供養スルモノナリ」とあり、昭和の食糧難の時代に田畑を確保するためか、山の上に移し祀られていた。現在の太師堂は平成14年に遷座されたもので、境内にはミニ八十八ヶ所石仏と室町時代石仏、一石五輪塔がある。

室町時代の永徳年間（1381～1383）に、大雨洪水で一帯が流失した。太郎丸の地名は、応仁の頃、武内太郎がこの地を開墾したことにちなむという。すぐに集中豪雨のシーズンが到来する。伝承せねばなるまい。

（香美史談会）

ただいま留学中 No.98

マフムード・モハメド・フセイン・アハメド
エジプト／ケナ県

香美市の皆さん、こんにちは。私は今年の2月に香美市に来ました。高知工科大学博士後期課程で、教育とコンピュータ科学を勉強しています。将来の仕事もその分野を希望しています。研究結果は、国際学会誌に発表する予定です。

私の故郷ケナはナイル川中流右岸にあり、水路と陸路の交通の要所で、古代ローマ時代から続く都市です。私には4人の姉妹と1人の兄弟がいます。香美市には妻アラ・ハムダラと娘のファリダと暮らしています。

国の面積は100万平方キロメートル、人口は8200万人で、言語はアラビア語が使用されています。アラビア語は右から左に書きます。イスラム教徒が人口の約9割を占め、キリスト教徒8％、その他が2％います。世界で約16億人の人々がイスラム教を信仰しています。イスラム教徒は暴力、テロを絶対に支持しません。人種、能力、性別によらず、すべての人は平等であるという基本的な教えがあります。

香美市の皆さんは親切で温かく接してくれるので、日本の歴史に興味を持つようになりました。縄文時代から現代まで、アジア、ヨーロッパ、北米などの影響を取り入れながら、どのように今日の複合型文化に進化してきたのか、大変興味があります。

家族が私のことを誇れるようなすばらしい研究者になるよう頑張ります。どうぞよろしくお願いします。